

本件IRBにおける公開情報

本研究においては、研究に用いられる情報は匿名化されているため、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」によれば、当該情報を公開する必要はないところですが、研究対象者にオプトアウト（同意の撤回）の機会を具体的に提供するため、以下公開いたします。

①試料・情報の利用目的及び利用方法	目的：頰椎疾患に対する従来法（MED、MEL、ME-PLIF）と完全内視鏡手術（FESS）の手術成績の retrospective な比較 方法：研究責任者が匿名化して、研究実行者に提供する
②利用し、又は提供する試料・情報の項目	対象：岩井整形外科内科病院又は稲波脊椎・関節病院で脊椎手術を受けた全患者 項目：メディカルレコードに保存されてきたデータ（年齢、性別、手術時間、NRS、JOA、出血量等）及び画像（CT、MRI等）情報
③利用する者の範囲	岩井FESSクリニック 医師 古閑 比佐志
④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	医療法人財団 岩井医療財団 岩井整形外科内科病院
⑤オプトアウトについて	研究対象者又はその代理人の求めに応じて情報の利用は停止する
⑥オプトアウトについて、研究対象者又はその代理人の求めを受けつける方法	岩井整形外科内科病院医事課に連絡する (当財団ホームページ中「個人情報の取扱い」の「院外への情報提供としての利用規約No.15に記載)